

日本発達心理学会 Social Motivation 研究分科会 (ソーシャル・モチベーション研究会)  
2011年度 事業報告書

### 1. 定例会の実施

今年度も各月(8, 9, 3月を除く)の第2土曜日に定例会を行ないました。会場は主に早稲田大学人間科学総合研究センター分室(高田牧舎2階)を、予約の都合上使用できない場合は、高田牧舎3階や早稲田キャンパス26号館を利用しました。

定例会の開催日時、発表者、タイトルは以下の通りです。

日時	発表者(所属)	タイトル
2011年 4月9日(土)	梅崎高行(甲南大学人間科学部総合子ども学科)	バイアス構成の回避を意図したアクションリサーチの効果 —サッカーの指導を対象として—
5月14日(土)	大久保智生(香川大学教育学部)	万引きの心理的要因の検討
6月11日(土)	青柳肇(早稲田大学人間科学学術院)	認定こども園に対する教諭・保育士と保護者の評価
7月9日(土)	小林美佐子(早稲田大学大学院人間科学研究科)	思いやりを育む養育環境に関する研究(1)-インタビューと質問紙による思いやりと養育環境の実態調査-
	三井里恵(早稲田大学大学院人間科学研究科)	正統的周辺参加論に基づく大学生の学習についてのエスノメソドロジー的分析
10月8日(土)	佐柳信男(国際基督教大学教育研究所)	学習塾通いの動機づけへの影響(2)
11月12日(土)	神田兼彦	就学前児の信念にあたる親の影響
12月10日(土)	倉住友恵(筑波大学大学院人間総合科学研究科)	学習しない理由の授業態度、精神的健康、他者要因との関連
2012年 1月14日(土)	黒石憲洋(日本教育大学院大学)	「ふつう」を巡る心理学:異文化間比較研究
2月25日(土)	太田千秋(流通経済大学非常勤講師)	大学生が持つ就職活動イメージ~情報源の違いに着目して~
	名取洋典(早稲田大学人間総合研究センター)	失敗場面における指導者フィードバックと少年サッカー競技者の「やる気」~競技レベルとの関連~

## 2. 研究交流会の実施

主催：早稲田大学人間科学学術院

企画：白百合女子大学生涯発達研究教育センター

日本発達心理学会ソーシャル・モチベーション研究分科会

期間：2011年5月29日(日)

会場：早稲田大学 国際会議場第一会議室

総合司会：宮下孝広（白百合女子大学）

10:20：開会のことば 青柳 肇（早稲田大学）

10:30-11:45：研究発表

発表1：荒井俊行（早稲田大学大学院人間科学研究科）

「青年期のボランティア活動への参加志向性動機の規定要因とボランティア活動経験が及ぼす心理的諸効果」

発表2：三井里恵（早稲田大学大学院人間科学研究科）

「青年期における身体と時間的展望との関連 - 青年期における身体改造実践の語りから -」

発表3：小林美佐子（早稲田大学大学院人間科学研究科）

「思いやりを育む養育環境に関する研究（1） - インタビューと質問紙による思いやりと養育環境の実態調査 -」

発表4：

坂本広美（白百合女子大学大学院）

増田おさみ（特定非営利活動法人あそび子育て研究協会）

大川美佐子（特定非営利活動法人あそび子育て研究協会）

金沢敬子（特定非営利活動法人あそび子育て研究協会）

宮下孝広（白百合女子大学）

「子育ての実態とその要因としての子育て意識」

発表5：名取洋典（早稲田大学人間総合研究センター）

「少年サッカー競技者は指導者のことばがけの理由をどう捉えているのか？」

13:00-15:00：シンポジウム①

ワーク・モチベーションの発達支援 - 異なるキャリア発達段階における個別性と連続性 -

企画：寺澤美彦（日本福祉教育専門学校）

企画・司会：杉本英晴（早稲田大学人間科学学術院）

話題提供者：太田千秋（尚美学園大学芸術情報学部）

「大学のキャリア教育の現場から」

話題提供者：小山智史（早稲田大学大学院人間科学研究科）

「若手従業員の動機づけ調整方略の検討」

話題提供者：富田 徹（早稲田大学大学院人間科学研究科）

「ラインマネジャーへの節目にあたる人びとの部下育成行動」

指定討論者：黒石憲洋（日本教育大学院大学学校教育研究科）

指定討論者：田中希穂（大阪大学国際教育交流センター）

15:20-17:20 : シンポジウム②

「歌いかけ・読み聞かせ」活動と乳幼児期の発達

企画・司会：田島信元（白百合女子大学）

話題提供者：中島 文（白百合女子大学）

「発達心理学から見た“歌いかけ”の構造と機能の変化」

話題提供者：岩崎衣里子（白百合女子大学）

「発達心理学から見た“読み聞かせ”の構造と機能の変化」

話題提供者：佐々木丈夫（日本公文教育研究会）

「実践から見た子育てにおける“歌いかけ・読み聞かせ”の効用」

話題提供者：泰羅雅登（東京医科歯科大学）

「脳イメージング研究から見た“歌いかけ・読み聞かせ”活動」

指定討論者：田島信元（白百合女子大学）

17:20 : 閉会のことば 田島信元（白百合女子大学）

### 3. サマーカンファレンスの実施

テーマ：「異文化教育・適応と動機づけ」

期間 : 2011年8月18日（木）～19日（金）

会場 : 同志社大学今出川キャンパス 博遠館（京都府京都市）

プログラム :

第1日（8月18日）

14:00-14:05 開会の挨拶：青柳 肇（早稲田大学）

14:10-16:00 講演

山住勝広（関西大学）「文化・歴史的活動理論と動機づけの問題」

指定討論者：大久保智生（香川大学）・黒石憲洋（日本教育大学院大学）

16:15-17:00 特別講演

UVA, David（同志社大学）「日本への留学から就職までの動機と日本文化への適応」

第2日（8月19日）

10:00-12:30 研究発表会

発表1：大谷和大（大阪大学）

「教室の目標構造と個人の達成目標が友人との学習活動に及ぼす影響」

発表2：平田謙次（東洋大学）

「働くことに夢中になる：熟達を促す他者，道具，そして信念」

発表3：前川幸子（甲南女子大学）

「看護師になるということ：出会い，かかわり，つながりの視点から」

指定討論者：田中あゆみ（同志社大学）・荒木友紀子（金沢大学）

14:00-15:45 第三セッション 討論会

『「動機づけ」から異文化教育・異文化適応を考える』

司会進行：田中希穂（大阪大学）

15:50-16:00 閉会の挨拶：青柳 肇（早稲田大学）

4. 日本発達心理学会第23回大会におけるラウンドテーブルの企画・参加

日時：2012年3月10日（土） 10:00～12:00

会場：名古屋国際会議場2号館232

テーマ：移行・越境する学びを「動機づけ」はいかに説明するのか

企画：田中 希穂（大阪大学国際教育交流センター）

梅崎 高行（甲南女子大学総合子ども学科）

司会：安藤 史高（岐阜聖徳学園大学教育学部）

話題提供者：

李 艶（聖泉大学人間学部）

大谷 和大（大阪大学人間科学部）

佐柳 信男（国際基督教大学教育研究所）

指定討論者：

黒石 憲洋（日本教育大学院大学学校教育研究科）

## 5. 機関誌「ソーシャル・モチベーション研究」の発行

第6巻は3月15日に発行されます。

## 6. 総会の議案について

### ①2011年度の事業報告

定例会、サマーカンファレンスの実施、日本発達心理学会自主シンポジウムの企画・参加、機関誌第6号の発行。

### ②2011年度の役員

会長 青柳肇 早稲田大学人間科学学術院  
理事 安藤史高 岐阜聖徳学園大学教育学部  
梅崎高行 甲南女子大学人間科学部総合子ども学科  
大久保智生 香川大学教育学部学校教育基礎コース心理領域  
黒石憲洋 日本教育大学院大学  
小林美佐子 早稲田大学大学院人間科学研究科（  
佐柳信男 国際基督教大学教育研究科  
杉本英晴 早稲田大学人間科学学術院  
田中あゆみ 同志社大学心理学部心理学科  
田中希穂 大阪大学国際教育交流センター  
塚原拓馬 実践女子大学  
寺澤美彦 日本福祉教育専門学校  
富田 徹 早稲田大学大学院人間科学研究科  
松岡陽子 大同大学教養部  
監査役 高崎文子 熊本大学教育学部

### ③2012年度の事業計画

定例会、サマーカンファレンスの実施、機関誌第7号の発行

以上